



取扱説明書

ラドウェザー公式サイトはこちら！

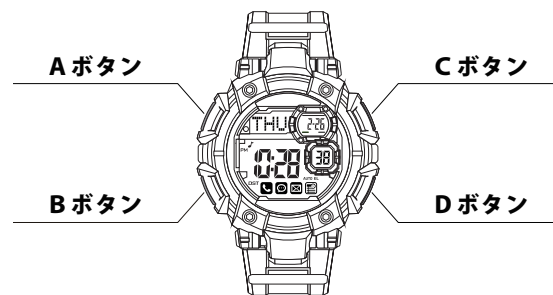


lad-weather.com

A-1	ボタンの基本的な操作	3
A-2	操作方法	4,5
B-1	アプリとの連動：アプリのインストール	6
B-2	アプリとの連動：アプリと腕時計の同期	7,8
B-3	アプリの機能：時刻設定	9
B-4	アプリの機能：時刻設定(タイムゾーン・DST)	10
B-5	アプリの機能：通知の設定	11
B-6	アプリの機能：SOS	12
B-7	アプリの機能：腕時計の探索	13
B-8	アプリの機能：カメラについて	14
C-1	時刻モード：画面の確認	15
C-2	時刻モード：設定方法	16
C-3	時刻モード：設定画面	17
D-1	ストップウォッチモード(STW)：画面の確認	18
D-2	ストップウォッチモード(STW)：操作方法	19
D-3	ストップウォッチモード(STW)：ラップの計測	20
D-4	ストップウォッチモード(STW)：スプリットの計測	21
E-1	タイマーモード(TMR)：操作方法	22
E-2	タイマーモード(TMR)：設定方法	23
F-1	アラームモード(ALM)：操作方法	24
F-2	アラームモード(ALM)：設定方法	25
G-1	ワールドタイムモード：操作方法	26
G-2	ワールドタイムモード：都市コード一覧	27
H-1	ペーサーモード(PAC)：画面の確認	28
H-2	ペーサーモード(PAC)：設定方法	29
I-1	ユーザーモード(USER)：画面の確認	30
I-2	ユーザーモード(USER)：ユーザー画面について	31
I-3	ユーザーモード(USER)：Bluetooth画面について	32
J-1	ケア・メンテナンスについて	33
	保証書	34,35

A-1 ボタンの基本的な操作

■機能と概要



A ボタン

- ・計測のストップ/リセット

B ボタン

- ・モードの切り替え
- ・設定画面中、次の項目へ移行

C ボタン

- ・設定画面中、数値の加算
- ・計測のスタート

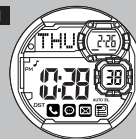
D ボタン

- ・設定画面中、数値の減算
- ・バックライトの点灯

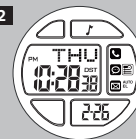
■この腕時計について

この腕時計には、複数の型があります。本書では、そのうち2種類の画面をもとに操作の説明を行います。

タイプ1



タイプ2



A - 2 操作方法

■モードについて

この腕時計には7つのモードがあります。

Bボタンを押すたびに、下記の順番でモードが切り替わります。

時刻モード P15～

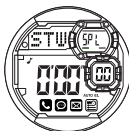
カレンダーと現在時刻が表示されます。



ストップウォッチモード(STW) P18～

画面に「STW」と表示されます。

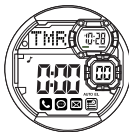
ストップウォッチが使用できます。



タイマーモード(TMR) P22～

画面に「TMR」と表示されます。

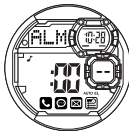
カウントダウンタイマーが使用できます。



アラームモード(ALM) P24～

画面に「ALM」と表示されます。

5つのアラームが使用できます。



ワールドタイムモード P26～

画面に都市コードが表示されます。

世界各地の時間を確認できます。

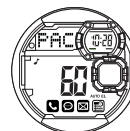


A - 2 操作方法

ペーサーモード(PAC) P28～

画面に「PAC」と表示されます。

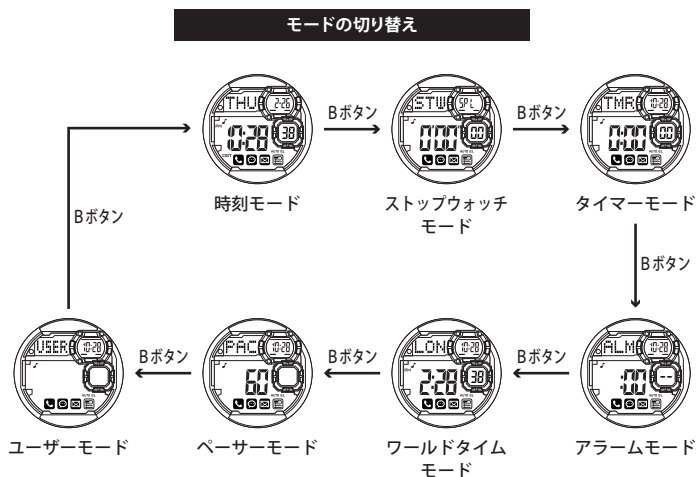
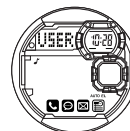
ペースメーカーを使用できます。



ユーザーモード(USER) P30～

画面に「USER」と表示されます。

ユーザー設定などができます。



画面はタイプ1の時計のものです。

B-1 アプリとの連動：アプリのインストール

■アプリのインストールについて

この腕時計は専用のアプリと連動させることで、電話やメールの着信のお知らせなどの機能を使うことができます。

アプリは下記QRコードからダウンロードを行い、お使いのスマートフォンにインストールして下さい。



B-2 アプリとの連動：アプリと腕時計の同期

■アプリと腕時計の同期方法

- 1 腕時計が時刻モードになっていることを確認して下さい。Bボタンを6回押し、ユーザーモード(USER)にします。Cボタンを1回押し、ブルートゥース画面(BLE)にします。



時刻モード

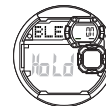


ユーザーモード
(USER)



ブルートゥース画面
(BLE)

- 2 腕時計のAボタンを長押しすると画面に「ON」と表示され、「HoLd」が点滅した後、「LINK」と表示されます。



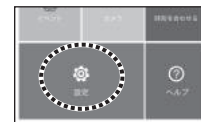
「HoLd」が点滅

画面はタイプ1の時計のものです。

- 3 スマートフォンのアプリを起動させ、「設定」をタップします。



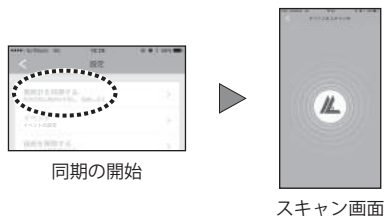
アプリの起動



「設定」をタップ

B-2 アプリとの連動：アプリと腕時計の同期

- 4 「腕時計を同期する」をタップすると、デバイスのスキャン画面に移動します。



- 5 アプリのデバイスリストに追加されたデバイスを、タップします。

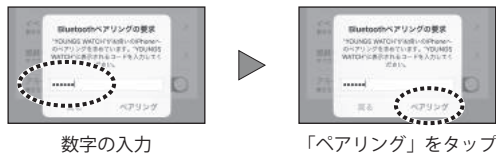


追加されたデバイス

- 6 同期を開始すると、腕時計の画面に6ケタの数字が表示されます。



- 7 6で表示された数字をアプリに入力し、「ペアリング」をタップします。



- 8 腕時計の画面に「DONE」と表示されれば、同期の完了です。

B-3 アプリの機能：時刻設定

■時刻の同期について

アプリを使用することで、スマートフォンの時刻を腕時計の時刻に合わせることができます。

- 1 アプリのメインメニュー画面で「時刻を合わせる」をタップします。



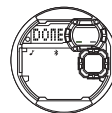
メインメニュー画面
「時刻を合わせる」をタップ

- 2 「時刻を合わせる」の横の🔄をタップします。



🔄をタップ

- 3 腕時計の画面に「DONE」と表示されれば時刻の同期の完了です。



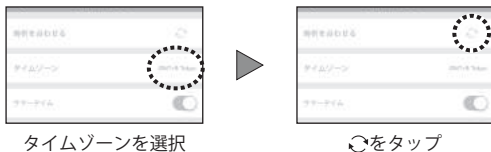
同期の完了

画面はタイプ1の時計のものです。

B-4 アプリの機能：時刻設定(タイムゾーン・DST)

■タイムゾーンの選択について

タイムゾーンを選択することで、任意の場所の時刻を表示できます。日本で使用する場合は「GMT+9 Tokyo」を選択後、「時刻を合わせる」の横の🔄をタップすると設定が更新されます。



■DSTについて

DST(サマータイム)のON/OFFの切り替えができます。「サマータイム」をタップした後、「時刻を合わせる」の横の🔄をタップすると設定が更新されます。



B-5 アプリの機能：通知の設定





■通知の設定について

アプリを使用することで、通知を行う項目の選択ができます。通知の方法は、ユーザーモードで設定ができます(詳細はP31)。

アプリのメインメニュー画面で、📞、📧、📧、📅のアイコンをタップすると、それぞれ電話、インスタントメッセージ、Eメール、イベントの通知ON/OFFの設定ができます。

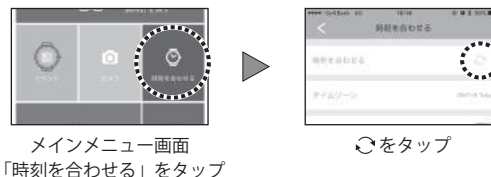


メインメニュー画面

-  電話の着信を知らせます。
-  インスタントメッセージの着信を知らせます。
-  Eメールの着信を知らせます。
-  スケジュールの設定時刻になったことを知らせます。

アイコンが白くなっていると通知ON、グレーになっていると通知OFFの状態です。

設定後、メインメニュー画面で「時刻を合わせる」をタップし、続いて「時刻を合わせる」の横の🔄をタップすると設定が更新されます。



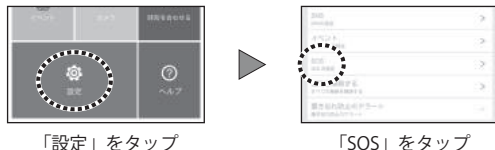
B-6 アプリの機能：SOS

■SOS機能について(Androidのみ)

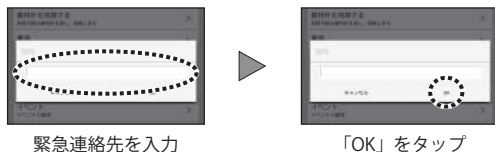
緊急時に腕時計を使用することで、あらかじめ登録していた電話番号に電話をかけることができます。

■SOSの設定方法

- 1 アプリの「設定」をタップし、続いて「SOS」をタップします。



- 2 緊急連絡先を入力し「OK」をタップすると、設定が完了します。



■SOSの使用方法

- 1 腕時計が時刻モードになっていることを確認して下さい。
Bボタンを6回押し、ユーザーモード(USER)にします。
- 2 Cボタンを2回押し、SOS画面(SOS)にします。
- 3 Aボタンを長押しすると画面に「HoLd」が点滅します。
その後、画面に「SOS」が点滅し、スマートフォンから緊急連絡先に電話を発信します。

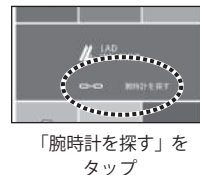
B-7 アプリの機能：腕時計の探索

■腕時計の探索機能について

スマートフォンで腕時計を、腕時計でスマートフォンを探ることができます。

■腕時計の探索方法

アプリの「腕時計を探す」をタップします。
その後、腕時計からアラームが鳴り、場所を知らせます。



■スマートフォンの探索方法

- 1 腕時計が時刻モードになっていることを確認して下さい。
Bボタンを6回押し、ユーザーモード(USER)にします。
- 2 Cボタンを3回押し、探索画面(FIND)にします。



探索画面(FIND)

画面はタイプ1の時計のものです。

- 3 Aボタンを長押しすると画面に「HoLd」が点滅します。
その後スマートフォンからアラームが鳴り、場所を知らせます。

※スマートフォンをマナーモードに設定している場合、アラームは鳴りません。

B-8 アプリの機能：カメラについて

■カメラについて

アプリを使用することで、スマートフォンのカメラのシャッターを、腕時計で切ることができます。

- 1 アプリの「カメラ」をタップします。



「カメラ」をタップ

- 2 腕時計が時刻モードになっていることを確認して下さい。
B ボタンを6回押し、ユーザーモード(USER)にします。

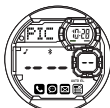


時刻モード



ユーザーモード
(USER)

- 3 C ボタンを4回押し、カメラ画面(PIC)にします。

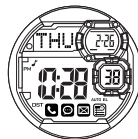


カメラ画面
(PIC)

画面はタイプ1の時計のものです。

- 4 腕時計のA ボタンを押すと、スマートフォンのシャッターを切ることができます。

C-1 時刻モード：画面の確認



■タイプ1 画面説明

上段：カレンダー
中段：現在時刻



■タイプ2 画面説明

中段：曜日、現在時刻
下段：日付

■アイコンについて



電話の着信を知らせます。
着信があった場合、アイコンが点滅します。



インスタントメッセージの着信を知らせます。着信があった場合、アイコンが点滅します。



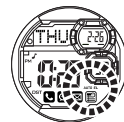
Eメールの着信を知らせます。着信があった場合、アイコンが点滅します。



スケジュールの設定時刻になると、アイコンが点滅します。

■バックライトの設定

時刻モードでD ボタンを長押しするたびに、AUTO EL、EL、EL OFFの順番でバックライトの設定が切り替わります。



ライトの切り替え

AUTO EL

設定した時間内のみ、D ボタンを押すとバックライトが点灯します。時間の設定方法についてはP16をご確認下さい。

EL

D ボタンを押すとバックライトが点灯します。

EL OFF

D ボタンを押してもバックライトは点灯しません。

C - 2 時刻モード：設定方法

■時刻設定方法

時刻モードでAボタンを長押しすると画面に「SET HoLd」が点滅し、設定画面に移ります。

選択は、CボタンもしくはDボタンで行います。

Cボタンを押すと数値が加算、Dボタンを押すと減算します。ボタンを長押しすると、数値を早く進めることができます。

Bボタンを押すたびに、下記の順番で項目が切り替わります。

都市コード、サマータイム、秒、時、分、12/24時間表示、年、月、日、カレンダー表示(月/日、日/月)、操作音、オートバックライト開始時刻、オートバックライト終了時刻、パワーセーブ...(右ページ参照)

設定終了後、Aボタンを押すと時刻モードに戻ります。

※秒の設定では、CボタンまたはDボタンを押すと秒がリセットされます。

※オートバックライトの設定をすると、設定時間内のみバックライトの点灯が可能になります。

※設定中に1分間何も操作を行わないと、自動的に時刻モードに戻ります。

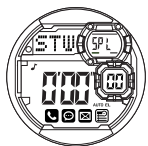
※パワーセーブ(省電力モード)をONにした状態で腕時計を10分間、操作しなければ、パワーセーブモードに移行し、スマートフォンとの接続が切断されます。腕時計のいずれかのボタンを押すと時刻モードに戻り、1分後、自動的にスマートフォンと接続されます。

C - 3 時刻モード：設定画面



画面はタイプ1の時計のものです。

D-1 ストップウォッチモード(STW)：画面の確認



タイプ1 画面説明

上段：モード(LAP/SPL)
中段：計測時間



タイプ2 画面説明

中段：計測時間
下段：モード(LAP/SPL)

■ストップウォッチモードについて

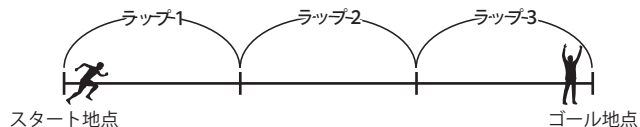
このモードでは通常の時間計測のほか、ラップタイムとスプリットタイムの計測ができます。

画面に「0'00"00」と表示されている場合、ストップウォッチが使用されていない状態です。

■ラップとスプリットについて

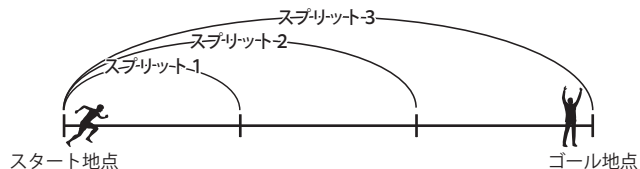
【ラップ】

ある一定の距離ごとのタイムがラップタイムです。



【スプリット】

スタート地点から任意の地点までの累計タイムがスプリットタイムです。



D-2 ストップウォッチモード(STW)：操作方法

■ラップ/スプリットタイムの切り替え方法

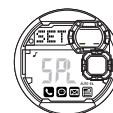
ストップウォッチモードでAボタンを長押しすると画面に「SET HoLd」が点滅し、設定画面に移ります。

CボタンもしくはDボタンを押すと、ラップ(LAP)とスプリット(SPL)が切り替わります。

画面に「LAP」と表示されていればラップ、「SPL」と表示されていればスプリットが選択された状態です。



ラップ選択



スプリット選択

画面はタイプ1の
時計のものです。

選択終了後、Aボタンを押すと、ストップウォッチモードに戻ります。

■操作方法

Cボタンを押すと計測がスタートし、Aボタンを押すと計測がストップします。

ストップウォッチが止まっている状態でAボタンを押すと、計測時間がリセットされます。

D-3 ストップウォッチモード(STW)：ラップの計測

■ラップタイムの計測方法

ラップ(LAP)を選択した状態でCボタンを押し、ストップウォッチの計測をスタートします。

計測中にCボタンを押すと、ラップタイムの記録ができます。



ラップ 8
(タイプ1)



ラップ 8
(タイプ2)

ラップタイムは2秒間、画面に表示されます。2秒後に自動的に計測画面に戻ります。

この腕時計では、8データまでラップタイムの記録ができます。

Aボタンを押すと、ストップウォッチの計測がストップします。

■ラップタイムの確認方法

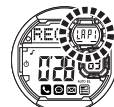
ストップウォッチ停止中にDボタンを押すと、ラップタイムのデータの確認ができます。

Cボタンを押すと次の記録、Dボタンを押すと前の記録が表示されます。

Aボタンを押すとストップウォッチモードに戻ります。



累計計測時間



ラップ 1



ラップ 8

画面はタイプ1の時計のものです。

D-4 ストップウォッチモード(STW)：スプリットの計測

■スプリットタイムの計測方法

スプリット(SPL)を選択した状態でCボタンを押し、ストップウォッチの計測をスタートします。

計測中にCボタンを押すと、スプリットタイムの記録ができます。



スプリット 8
(タイプ1)



スプリット 8
(タイプ2)

スプリットタイムは2秒間、画面に表示され、2秒後に自動的に計測画面に戻ります。

この腕時計では、8データまでスプリットタイムの記録ができます。

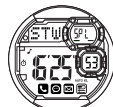
Aボタンを押すと、ストップウォッチの計測がストップします。

■スプリットタイムの確認方法

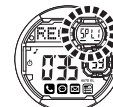
ストップウォッチ停止中にDボタンを押すと、スプリットタイムのデータの確認ができます。

Cボタンを押すと次の記録、Dボタンを押すと前の記録が表示されます。

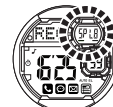
Aボタンを押すとストップウォッチモードに戻ります。



累計計測時間



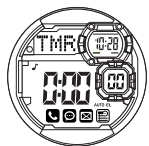
スプリット 1



スプリット 8

画面はタイプ1の時計のものです。

E-1 タイマーモード(TMR)：操作方法



タイプ1 画面説明

上段：現在時刻
中段：計測時間



タイプ2 画面説明

中段：計測時間
下段：現在時刻

■カウントダウンタイマーについて

タイマーモードでは、設定した時間から0秒になるまでを計測することができます。計測する時間は99時間59分59秒まで設定可能です。計測時間を決定すると、設定時間が自動的に保存されます。

■操作方法

計測時間の設定(詳細はP23)終了後、Cボタンを押すとタイマーがスタートします。

もう一度Cボタンを押すとタイマーがストップします。

タイマーがストップしているときにAボタンを押すと、タイマーがリセットされ、設定した時間に戻ります。

■カウントダウンタイマーのアラーム音

タイマーが残り60秒～10秒になると、10秒ごとにアラームが鳴ります。

残り5秒以降になると、1秒ごとにアラームが鳴ります、

カウントダウンが0秒になると、アラームが鳴ります。いずれかのボタンを押すとアラームは止まります。

E-2 タイマーモード(TMR)：設定方法

■設定方法

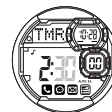
タイマーモードでAボタンを長押しすると画面に「SET HoLd」が点滅し、設定画面に移ります。

Cボタンを押すと数値が加算、Dボタンを押すと減算します。ボタンを長押しすると、数値を早く進めることができます。

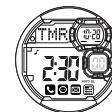
Bボタンを押すたびに、下記の順番で項目が切り替わります。



時の設定



分の設定



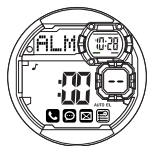
秒の設定

画面はタイプ1の時計のものです。

設定終了後、Aボタンを押すとタイマーモードに戻ります。

※設定中に1分間何も操作を行わないと、自動的にタイマーモードに戻ります。

F-1 アラームモード(ALM)：操作方法



タイプ1 画面説明

上段：現在時刻
中段：設定時刻、
アラーム1～5



タイプ2 画面説明

中段：設定時刻、
アラーム1～5
下段：現在時刻

■アラームモードについて

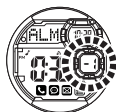
このモードでは5つのアラームと、時報の設定ができます。
アラーム1～5は、個別に設定することが可能です。
時報をONに設定すると、1時間ごとに時報が鳴ります。

■操作方法

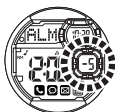
アラームモードでAボタンを押すたびに、下記の順番で項目が切り替わります。



時報画面



アラーム1



アラーム5

画面はタイプ1の時計のものです。

■時報、アラームの設定方法

時報画面を選択中にCボタンを押すと、時報のON/OFFの切り替えができます。
画面にベルのアイコンが表示されていれば、時報がONの状態です。

アラーム1～5を選択中にCボタンを押すと、アラームのON/OFFの切り替えができます。
画面にアラームのアイコンが表示されていれば、アラームがONの状態です。

ベルのアイコン



タイプ1

タイプ2

アラームのアイコン



タイプ1

タイプ2

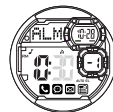
F-2 アラームモード(ALM)：設定方法

■設定方法

アラーム1～5のいずれかを選択し、Aボタンを長押しすると画面に「SET HoLd」が点滅し、設定画面に移ります。
Cボタンを押すと数値が加算、Dボタンを押すと減算します。ボタンを長押しすると、数値を早く進めることができます。
Bボタンを押すたびに、下記の順番で項目が切り替わります。



時の設定



分の設定

画面はタイプ1の時計のものです。

設定終了後、Aボタンを押すとアラームモードに戻ります。

※アラームの設定を行うと、自動的にアラームがONになります。

※設定中に1分間何も操作を行わないと、自動的にアラームモードに戻ります。

G-1 ワールドタイムモード：操作方法



タイプ1 画面説明

上段：都市コード、
ホームタイム
中段：ワールドタイム



タイプ2 画面説明

中段：都市コード、
ワールドタイム
下段：ホームタイム

■ワールドタイムモードについて

この腕時計では、ホームタイム(生活の拠点の時刻)のほかに、ワールドタイム(別の都市の時刻)を表示することができます。

■設定方法

P27の都市コード一覧を参考に、都市コードを確認して下さい。
CボタンもしくはDボタンを押すと、都市コードが切り替わります。ボタンを長押しすると、都市コードが早く切り替わります。

Aボタンを長押しすると、サマータイムのON/OFFが切り替わります。画面に「DST」と表示されていれば、サマータイムがONの状態です。



サマータイムON
(タイプ1)



サマータイムON
(タイプ2)

G-2 ワールドタイムモード：都市コード一覧

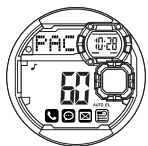
都市コード一覧

都市コード	都市名	時差	都市コード	都市名	時差
WLG	ウェリントン	+12	LON	ロンドン	+0
NOU	ヌメア	+11	RAI	ブライア	-1
SYD	シドニー	+10	FEN	フェルナンド・デ・ノローニャ	-2
TYO	東京	+9	RIO	リオ・デ・ジャネイロ	-3
HKG	香港	+8	SCL	サンティアゴ	-4
BKK	バンコク	+7	NYC	ニューヨーク	-5
DAC	ダッカ	+6	CHI	シカゴ	-6
KHI	カラチ	+5	DEN	デンバー	-7
DXB	ドバイ	+4	LAX	ロサンゼルス	-8
JED	ジッダ	+3	ANC	アンカレッジ	-9
CAI	カイロ	+2	HNL	ホノルル	-10
PAR	パリ	+1	PPG	パゴパゴ	-11

※この表の時差は、協定世界時(UTC)を基準としたものです。

※時差やサマータイムは、その国や都市の都合により変更になることがあります。

H-1 ペーサーモード(PAC)：画面の確認



タイプ1 画面説明

上段：現在時刻
中段：警報回数
(この場合は60回/分)



タイプ2 画面説明

中段：警報回数
(この場合は60回/分)
下段：現在時刻

■ペーサーモード(ペースメーカー)について

ペーサーモードでは1分間に警報を鳴らす回数を設定し、警報を鳴らすことができます。特定のペースで走りたい時などに役に立ちます。

例えば回数を120回に設定すると、0.5秒に1回、警報が鳴ります。

■操作方法

Cボタンを押すとペースメーカーがスタートします。

再度Cボタンを押すと、ペースメーカーがストップします。

H-2 ペーサーモード(PAC)：設定方法

■設定方法

ペーサーモードでAボタンを長押しすると画面に「SET HoLd」が点滅し、設定画面に移ります。

設定画面では、画面下段の警報を鳴らす回数が設定できます。設定できる回数は、下記の通りです。

10、20、30、40、50、60、70、80、90、100、120、140、160、180、200、240、280、320

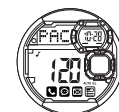
Cボタンを押すと数値が加算、Dボタンを押すと減算します。ボタンを長押しすると、数値を早く進めることができます。

設定終了後、Aボタンを押すとペーサーモードに戻ります。

※設定中に1分間何も操作を行わないと、自動的にペーサーモードに戻ります。



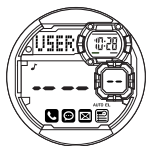
警報回数設定画面



ペーサーモード

画面はタイプ1の
時計のものです。

1-1 ユーザーモード(USER)：画面の確認



タイプ1 画面説明

上段：現在時刻



タイプ2 画面説明

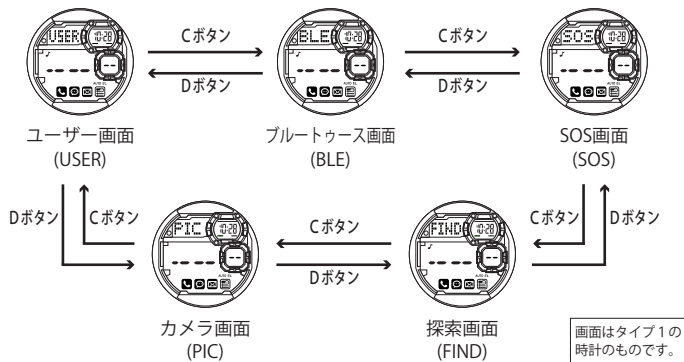
下段：現在時刻

■ユーザーモードについて

ユーザーモードではスマートフォンに着信があった際にアラームで知らせるか等、アプリに関する設定ができます。

■設定画面の切り替え方法

ユーザーモードでCボタンもしくはDボタンを押すと、設定画面が切り替わります。



USER：着信等を知らせる方法の設定ができます。

BLE：ブルートゥースのON/OFFができます。

SOS：緊急連絡先に電話ができます。※アンドロイドのみ

FIND：腕時計、スマートフォンを探すことができます。

PIC：リモートで写真の撮影ができます。

1-2 ユーザーモード(USER)：ユーザー画面について

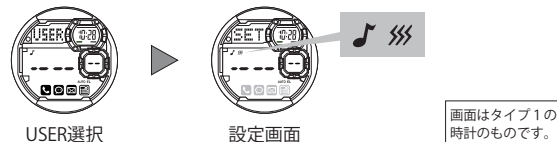
■ユーザー画面について

ユーザー画面では、電話やEメールの着信を知らせる方法を選択することができます。

■設定方法

ユーザー画面(USER)でAボタンを長押しすると画面に「SET HoLd」が点滅し、設定画面に移ります。

CボタンもしくはDボタンを押すと、項目が切り替わります。



USER選択

設定画面

画面はタイプ1の時計のものです。

着信をアラームで知らせます。

着信をバイブレーションで知らせます。

着信をアラームとバイブレーションで知らせます。

(アイコン非表示) アラームとバイブレーションがOFFの状態です。

設定が終了した後、Aボタンを押すとユーザーモードに戻ります。

※設定中に1分間何も操作を行わないと、自動的にユーザーモードに戻ります。

1-3 ユーザーモード(USER)：ブルートゥース画面について

■ブルートゥース画面について

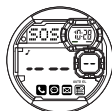
アプリと腕時計の同期に使用します(詳細はP 7～)。



ブルートゥース画面

■SOS画面について

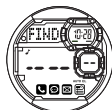
緊急連絡先に電話をすることができます(詳細はP 12)。



SOS画面

■探索画面について

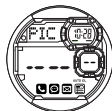
腕時計、スマートフォンがどこにあるか、探すことができます(詳細はP 13)。



探索画面

■カメラ画面について

リモートで写真の撮影ができます(詳細はP 14)。



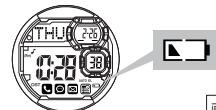
カメラ画面

画面はタイプ1の時計のものです。

J-1 ケア・メンテナンスについて

■電池残量表示について

電池残量が残り少なくなると、画面に電池アイコンが表示されます。その場合は電池を交換して下さい。



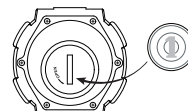
電池残量表示

画面はタイプ1の時計のものです。

■電池交換について

裏蓋の溝にコインをはめて回すと、外すことができます。

電池交換は裏蓋を外して行って下さい。



腕時計の裏蓋

※電池交換は時計店に依頼をし、個人での電池交換は避けて下さい。個人で電池交換をされ、内部に損傷が出ましても弊社では責任を受けません。

■メンテナンスについて

- ・腕時計を分解しないで下さい。分解した場合は保証対象外になります。
- ・腕時計に過度な衝撃を与えないで下さい。
- ・床に落とさないで下さい。
- ・ガソリンやアルコールなどの化学製品を腕時計に使用しないで下さい。
- ・腕時計を使用していないときは、乾燥した場所で保管して下さい。
- ・電池が切れたまま腕時計を長時間放置すると、漏液や故障の原因になります。お早めに電池交換をして下さい。また、腕時計を長期間使用しない場合は電池を取り外して下さい。
- ・取り出した電池は幼児の手の届かないようにして下さい。万が一飲み込んだ場合、ただちに医師にご相談下さい。
- ・磁気や静電気の影響があるところで使用しないで下さい。
- ・腕時計を水に浸けないで下さい。濡れた場合はすぐに吸湿性のよい布などで水分を拭き取って下さい。

当店専用の保証書です。

購入日はございませんが、当社にてお客様の購入日を保管させて頂いております。

1：無料保証（保証の範囲）

通常のお取り扱いで、お買い上げ後6か月以内に生じた自然故障。

2：保証の対象となる部分

保証の対象部分は、時計本体（ムーブメント・電子回路部分・機械部分）の自然故障のみとなります。

ケース・ベルトなどの外装部分、及び電池は保証対象に含まれておりません。

次のような場合には、保証期間内でも無料修理いたしかねます。

- A) 誤ったご使用で、不注意による故障または損傷
- B) 不当な修理や、改造による故障または損傷
- C) 天災地変による故障または損傷
- D) 水の浸入による故障または損傷
- E) ご使用中に生じる小キズなどの外観上の変化
- F) 本保証書に販売店およびお買い上げ年月日の記載がない場合や、字句を書き換えられた場合
- G) 本保証書のご提示がない場合

3：保証期間経過後は有料にて修理させていただきます。

4：本保証書は日本国内に限ります。

5：本保証書によってお客様の権利を制限するものではありません。

6：本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

保証書

GUARANTEE

お買い上げ日 年 月 日

商品番号:

お客様ご住所
〒

ご氏名

お買い上げの時計が通常のお取り扱いにおいて、機械が故障した場合
この保証書の記載内容の範囲でお買い上げ後6ヶ月以内に限り
当社が無料修理、調整いたします

店 名
販売店住所

〒602-8157京都市京都市上京区小山西町889-3 カーネギー2F

株式会社 クラージュ

TEL 075-634-7116 FAX 075-468-9293